



J R 産 業 に 集 う す べ て の 仲 間 の 労 働 条 件 向 上 を 勝 ち 獲 ろ う !

2 0 2 0 年 2 月 2 5 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

J R 西 労 組 第 2 回 団 体 交 渉

扶 養 手 当 等 の 改 善 に む け て 議 論 を 展 開

J R 西 労 組 中 央 闘 争 委 員 会 は 2 月 2 1 日、2 0 2 0 春 季 生 活 闘 争 の 第 2 回 団 体 交 渉 を 行 っ た。

交 渉 で は、扶 養 手 当 の 改 善（移 行 措 置 の 改 善、日 割 り 計 算 の 適 用 要 件 か ら 短 日 数 勤 務 制 度 を 適 用 し て 勤 務 し た 場 合 の 削 除、シ ニ ア ・シ ニ ア リ ー ダ ー 社 員 へ の 支 給）、5 5 歳 以 降 の 基 本 給 調 整 率 の 廃 止、退 職 手 当 の 改 善（第 二 基 本 給 の 廃 止、勤 続 1 0 年 以 上 及 び 永 年 勤 続 表 彰 者 又 は 勤 続 2 5 年 以 上 の 者 に 対 す る 特 別 加 算 の 増 額、勤 続 退 職 手 当 支 払 率 の 見 直 し、5 5 歳 以 降 の ベ ー ス ア ッ プ 分 の 反 映）、シ ニ ア ・シ ニ ア リ ー ダ ー 社 員 の 処 遇 改 善（精 励 手 当 ・満 了 給 付 金 の 増 額）、契 約 社 員 の 処 遇 改 善（時 給 1, 1 0 0 円 以 上 へ の 引 き 上 げ、精 勤 手 当 の 増 額）な ど に つ い て、仕 事 を 続 け て い く 上 で「働 き が い」に 直 結 す る 重 要 な 課 題 で あ る と し て、要 求 実 現 を 強 く 主 張 し た。

一 方、中 央 闘 争 委 員 会 の 主 張 に 対 し て 会 社 は、「当 社 の 賃 金 や 制 度 は 他 社 と 比 較 し て 遜 色 な い」と の 見 解 に 終 始 し、協 議 は 平 行 線 を 辿 っ た。

中 央 闘 争 委 員 会 は 社 員 の 働 き が い の 向 上 を め ざ し て、引 き 続 き 団 体 交 渉 を 展 開 し て い く こ と と し て い る。

西 日 本 J R バ ス 地 本 も 要 求 書 を 提 出

西 日 本 J R バ ス 地 本 は 2 月 2 0 日、第 2 9 回 中 央 委 員 会 を 開 催 し、安 全 の 確 立、2 0 2 0 春 季 生 活 闘 争、働 き が い が 持 て る 職 場 環 境 の 整 備 な ど、当 面 の 活 動 方 針 を 決 定 し た。

そ し て 委 員 会 終 了 後、執 行 部 と 分 会 代 表 者 が 会 社 へ 出 向 き、要 求 書 を 提 出 し た。